


図書活用（図書館活用）実践

渡田小学校 中山泉

教科「単元名」(時間)	5年 国語「つながる、広がる、わたしたちの読書」5・8/8
<p>単元の流れと子どもの様子（*工夫）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本を紹介する方法を知ろう。 2. 本を紹介する方法のよさを考えよう。（ポスター、帯、ポップ、特設コーナー、ブックトーク） 3. 「千年の釘にいどむ」を読んで、自分の伝えたいことを考えよう。 4. 「千年の釘にいどむ」を読んで伝えたいことをキャッチコピー入りのポップにして伝えよう。 5. 2年生に紹介したい本を選ぼう。 6. 紹介したい本のキャッチコピーやおすすめポイントを考えよう。 7. 紹介したい本のポップをつくろう。 8. 2年生にポップを使って、本を紹介しよう。 （9. 紹介した本を2年生に読んでもらおう。） 	<p>5時間目</p> <p>2年生に紹介したい本を選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> • これまでの読書経験から、「低学年で読んでおもしろかった本」や「2年生で読んでおくとよかった本」などの視点で本を選ぶ。 <p>*何を選んだらよいか悩んでいる児童には、「教科書に載っている本コーナー」の2年生の棚から選ぶように声をかける。</p> <p>8時間目</p> <p>2年生にポップを使って、本を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ふれあい活動のグループを使って、紹介をする。 • 質問を受けたり、感想を聞いたりしながら、交流する。 <p>（本の紹介1分+質問や感想などの交流1分半=2分半）</p>  <p>みんなは、青いカンガルーって見たことある？ どんなお話なのか少しだけ紹介するから、聞いていてね。</p>
<p>選書の工夫、どんな本を使ったか</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「2年生が読める本」のイメージがしにくいので、昨年の課題図書为例に出し、文字の大きさや内容の基準にできるようにした。 • 国語の教科書に載っている本を集めた棚があるので、そこからも選べるようにした。
<p>本を活用することで、情報活用能力のどの力をねらったか</p>	<p>情報活用の実践力「あらわす力」（相手を意識して発表する力）</p>
<p>やってみての感想・その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 2年生への紹介という目的で図書室に行ったが、懐かしさや「こんな本もあったんだ！」という発見から、普段あまり本を手にとらない児童もすすんで本を読んでいた。 • ターゲットを2年生にしぼったことで、相手を意識して本を選ぶことができた。 • 2年生に本の魅力が伝わるような話し方や発表の方法を工夫することができた。 • 紹介後、教室の前の廊下にポップと本を並べておくと、他学年も興味をもって見ていた。 • ポップを使って紹介する活動の中で、「帯を使って紹介するやり方もやってみたい。」と他の発表方法への意欲を示す児童も出てきた。（図書委員の児童なので、委員会活動につなげていきたい。）